

平成 25 年 4 月 25 日

各 位

会社名：古河電気工業株式会社

(コード：5801 東証第 1 部)

代表者名：取締役社長 柴田 光義

問い合わせ先：財務・調達本部 I R・広報部長
鈴木 治

(TEL03-3286-3050)

**当社連結子会社（F C M株式会社）の
通期業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ**

当社の連結子会社である F C M株式会社について、平成25年1月31日に公表した平成25年3月期の通期の業績予想における予想値と本日公表の実績値との差異について、別添資料にてお知らせいたします。

なお、本件による当社の連結業績への影響は軽微であります。

[添付]

F C M株式会社の開示資料

以 上

各 位

上場会社名 FCM株式会社
 代表者 代表取締役社長 市居 律雄
 (コード番号 5758)
 問合せ先責任者 専務取締役 川森 晋治
 (TEL 06-6975-1324)

通期業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

平成25年1月31日に公表した平成25年3月期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の通期の業績予想における予想値と比較して、本日公表の決算において下記のとおりの変更が生じたのでお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,980	△54	△14	△281	△164.91
今回修正予想(B)	16,009	△111	△65	△319	△187.57
増減額(B-A)	29	△57	△51	△38	
増減率(%)	0.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	18,042	168	206	113	66.32

修正の理由

当期における世界経済は、長期化する欧州の財政危機、米国の財政問題、新興国の成長鈍化などにより総じて停滞気味に推移しました。国内でも、円高や世界経済の停滞を受け景気の本格回復には至りませんでした。

このような経営環境のもと、当社では各セグメントにおいて販売拡大や収益性改善に取り組みましたが、当初予想を下回る結果となりました。

なかでも、電子機器や電子部品に使用されている材料・部品の表面処理加工を主とする電子機能材事業において、製造方法の改善や技術提案などの取り組みにもかかわらず、第4四半期にはスマートフォンの一部機種が生産調整もあり減益を余儀なくされました。

その結果、平成25年1月31日に公表した業績予想を下回りましたので、開示を行うものであります。

以 上